

南砺市井波公民館

◆事業の目的

子どもを対象に年間を通して、自然界の生命や恩恵にふれる体験をしよう！

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月～9月18日(日)	山に親しもう	閑乗寺公園・真教寺	140名
5月～12月24日(土)	お米や野菜を育てよう	主に真教寺	55名
8月4日(木)・8月11日(木)	山に親しもう・看板立て	閑乗寺旧道・児童公園	58名
12月24日(土)	わら細工でお正月飾り作り	真教寺	19名

◆事業の様子

☆ 山に親しもう ～山の小道作り～

まだ少し雪が残る山の中、木や草の道なき道を、刈って頂いた枝や草を子ども達が脇によけながら踏み固め、数十年前に使われていた旧道を復活！サバイバルさながらの山登りにワーワー言いながらも、動物の足跡や糞、タラの芽等の植物を発見したり、疲れを忘れさせるくらい美しい散居村や海まで望める拓けた高台でお茶休憩をしたり、普段出来ない体験を楽しんだ。

☆ 山に親しもう ～伐採見学～

ランドセルに鈴を付けたりクマ警報が流れたりしているが、なぜクマは人里に下りてくるのか？人を襲うクマが悪いのか？の疑問から里山や奥山の保全に木の間伐が必要であることを知り、伐採見学をさせていただいた。

職人さんの技を見ながら説明を聞いたり、切り株の年輪を数えてみたり、なかなか見ることが出来ない経験や林業の大切さを学ぶ機会となった。

☆ お米を育てよう ～草取り体験～

有機農法をされている農家さんのご協力で昔ながらの手作業による体験が出来た。草取りでは田んぼのヌルヌルの感触に奇声を上げながら、恐る恐る手を入れて草を抜いては丸めて埋める作業。一つ動く度に聞こえていた奇声も序々に、減り黙々と作業をする子や大きなカエルやおたまじゃくし等に歓声を上げて捕まえ出す子…。暑い日射しの中で長時間腰をかがめての作業の大変さを感じながら、自然の発見いっぱい楽しい時間を過ごすことが出来た。

☆ 山に親しもう ～看板作り・看板立て～

春に復活した森の小道も、歩いてもらえないと以前の状態に戻り。多くの人に利用してもらえるようにと間伐材を使用した看板作りに挑戦。夏休みに入ってから毎日少しずつ交替しながら文字部分を彫り、木片や竹を利用して看板までの表示やクマ除けの鳴り物も準備することが出来た。当日も多くの方のご協力をいただいて立派な看板を設置。鳥の声や植物のお話を聞きながら、森の中の土の上を歩くことが出来た。

◆事業の成果と課題

山や農に関わる様々な体験を通して、身近にこんなに良い自然や遊び場があること・その現状や問題に目を向け、守っていくためには何が出来か考えるきっかけとなった。多くの地域の方がご協力下さって、地域の大人と子どもと一緒に作業に取り組むことが出来た。年間を通しての活動なので、その都度参加出来る子と出来ない子が出た。今後も自然や命を考える機会を作っていきたい。

